

講師紹介

伊藤 義広 (いとう よしひろ) 先生

1962年8月 愛媛県生まれ

S59年3月 九州リハビリテーション大学校 卒業

S59年4月 広島大学病院 入職

H15年10月 リハビリテーション部門 療法士長

H16年4月 広島大学大学院保健学研究科博士課程前期 入学

H18年3月 広島大学大学院保健学研究科博士課程前期 卒業

H20年4月 広島大学病院副診療支援部長

H23年4月 広島大学病院診療支援部長



【資格】

専門理学療法士（教育・管理、運動器）

【役職歴】

国立大学リハビリテーション療法士協議会 会長（H21.10～25.3）

日本理学療法士学会 理学療法管理部門 代表幹事（H25.6～29.5）

全国国立大学病院 医療技術部・診療支援部会議 代表幹事（H27.10～29.11）

【登録学会】

日本理学療法士学会、日本理学療法教育学会、日本医学教育学会ほか

【著書（分担）】

理学療法ハンドブック（2010、協同医書）

理学療法プラクティス リスク管理（2010、文光堂）

脳神経系リハビリテーション（2012、羊土社）

理学療法技術ガイド（2014、文光堂）

標準理学療法学 病態運動学（2014、医学書院）

ICUの理学療法「ICU理学療法のための体制づくり」（2015 三輪書店）

【編集委員】

「理学療法学」編集委員

【外部資金】

1. 科学研究費補助金 基盤研究（C）神経因性疼痛モデルにおける自己骨髄細胞移植の及ぼす影響の解析（平成17年度）
2. 文部科学省 大学改革「チーム医療推進のための大学病院職員人材養成システム」事業「高度急性期医療を支援する医療人育成モデル」（平成23年～25年度）

現在も診療支援部長として、臨床検査技師、診療放射線技師など医療技術職9職種の管理に従事しつつ、理学療法士の卒後教育（レジデント制度とフェローシップ制度）の実践と普及にも努めている。